

2020年度 第2回 スポーツ・健康科学研究科委員会議事録要旨

日時 : 2020年 5月26日(火) 13時30分～14時44分

場所 : 東松山校舎9号館会議室(ZOOMによるオンライン会議)

構成員 : 17名(定足数9名)

出席数 : 15名(定足数充足)

欠席者 : 2名

《報告事項》

1. 研究科委員長会議および大学院評議会(2020年5月25日開催)からの報告について

①大東文化大学大学院案内2020について

②2020年度7月入試の中止について

③7月度大学院公開説明会の実施中止について

議長より、資料に基づき、2020年5月25日開催の研究科委員長会議および大学院評議会について付議された内容の報告があった。

2. その他

図書委員より、大学院研究用図書費(院生用)の配分が確定した旨の報告がなされた。購入後は図書館への配架となることが説明された。

《報告承認事項》

1. 研究指導教員の変更について

議長より、前回の研究科委員会にて継続審議となっていた2年生の指導教員について、変更を行ったことについて報告がなされ、これが追認された。

2. その他

特になし。

《議案》

1. 2021年度秋季入試中止と春季入試への選考一元化について

議長より、現状の新型コロナウイルスの感染拡大に鑑み、2021年度秋季入試の中止と春季入試への一元化について大学院執行部よりの提案があったことの説明がなされた。これに対して種々意見の開陳があり、審議の結果、本研究科としては秋季入試中止と春季入試への選考一元化については「反対」である旨の結論がなされ、次回研究科委員長会議にて報告することとなった。

2. 大東文化大学大学院学則の改正(案)について

議長より、資料に基づき大学院学則の改正(案)について説明がなされ、これが承認された。

3. 2021年度入試説明会(研究科独自開催)の実施について

議長より、新型コロナウイルスの感染拡大に鑑み、研究科独自開催の入試説明会については、入構制限が緩和されることを前提に例年通りの実施もしくはZOOMなどによるオンライン説明会の実施を検討するなど、入試委員を中心に実施方法を工夫して進めることについて提案がなされ、これが承認された。

4. 2019年度入学生にかかる主査および副査について<継続>

議長より、前回の研究科委員会に引き続き、主査および副査の担当を調整することについて提案があり、承認された。

関連して、議長より、新型コロナウイルスの影響で論文題目を変更せざるを得ない状況の大学院生がいる場合は申し出てほしい旨発言があった。これに対してスポーツ科学分野の2名の大学院生について、夏休み以降、被験者を使ってのデータ収集が行えない場合は、予備実験データや学会発表を行った際の成果物をベースに考えて継続を前提に進めたいが、実際の状況によって見直す必要がある場合は、論文テーマを変更する可能性があることの返答がなされた。これに対して、専攻主任から研究倫理審査の承認を経ているため、審査を受けた範囲での対応が可能なのか題目変更となった場合には手続きを省くことはできないことから研究推進室との連携もしっかりと行わなければならない旨の意見が述べられた。

5. 2020年度自己点検・評価シートの提出について

議長より、2020年度自己点検・評価シートについて、①完成年度後の看護学科の学生受入れに向けた検討・準備や②定年退職予定者を踏まえた大学院教員組織人事計画の編成方針については、今回の点検評価シートには掲出しないことを確認したうえで、研究科委員長と専攻主任で作成・仮提出を行うことについて一任願いたいこと、次回6月の研究会委員会で報告するように進めることが提案され、これが承認された。

6. その他

①本研究科が先導的にオンラインによる授業を恒常的なものとして確立することを今後、検討してはどうか、一方で②入構制限が6月30日としているにもかかわらず前期はオンライン授業をそのまま継続するのはおかしいので大学執行部には段階的なプランを提示してもらいたいとの意見がなされた。

以上

最後に議長は、研究科委員会の終了を宣して、14時44分に閉会した。